

私のはたらく理由 ワールドゲームズ2022年でメダル獲得の快挙！ラクロス日本代表がブリヂストンで働くワケ【後編】

2022.08.02



私のはたらく理由。



私たち一人ひとりの生き方、考え方が多様化し、個人と「はたらく」ことの関係性も一括りに語ることはできなくなりました。自分にとって「はたらく」とは何か？ どのような姿勢で仕事と人生に向き合いたいのか？ 自分を動かす原動力は？

今回は前編「[私のはたらく理由 ラクロス日本代表がブリヂストンで働くワケ](#)」に引き続き、ラクロス日本代表選手として世界を舞台に活躍しながら、(株)ブリヂストンの建築ソリューション事業企画部で社員として働く鈴木さんの姿をご紹介します。先日7月12日に行われたオリンピックに採用されていない競技種目の国際総合競技大会「ワールドゲームズ2022バーミンガム大会」では、鈴木さんが選手として活躍する男子ラクロス日本代表が銅メダル獲得の快挙を成し遂げました。今回は、世界のトップアスリートとして、そしてブリヂストンのビジネスマンとして活躍する鈴木さんを動かす原動力に迫ります。



(株)ブリヂストン 建築ソリューション事業企画部 鈴木 潤一さん (写真右)

未来像を描き、それを実現する道筋立てる

——ラクロスでの経験が仕事に生きるようなことはありますか？

鈴木さん バックキャスティングの意識が強いのはラクロスの影響かもしれません。バックキャスティングとは、最初に目標とする未来像を描き、次にその未来像を実現する道筋を未来から現在へとさかのぼって筋道を立てることです。ラクロスは大学から始めるカレッジスポーツなので基本4年間で選手として完結させなければなりません。だから4年の間でどうなら

なければならぬかを最初に明確にして、それを逆算して成長していかないと、4年生になった時に、試合出ることができない、活躍できない選手になってしまいます。仕事も最終地点はここだから、こういうプロセスを踏んで、ゴールを目指そうと、意識しながら取り組んでいます。



がんばれるのは上司やチームメイトがあつてこそ

— 配管事業企画課チームの雰囲気はどうか？

鈴木さん めちゃくちゃ良いと思います。困ったことがあると、チームの誰かが嫌な顔ひとつせずに、快く相談に乗ってくれます。レスポンスも早いです。やってみようぜ！という雰囲気もある。本当に素敵な人が多いチームです。

そして、これは化工品の良いところだと思いますが、1つ1つの商品のマーケットがタイヤほど大きくないからこそ、担当する業務の幅が広く、やりがいを感じます。良い意味で組織が縦割りでないで、全部自分でやらせてもらえます。



— 課長の山田さんから、鈴木さんが「やりたいことリスト」をつくっているという情報も耳にしたのですが・・・。

鈴木さん やりたいリストって言うとおおげさんですが・・・（笑）。業務で「もっとこうしたら良いな」という内容をT ODOリストに盛り込んでいるんです。例えば発送業務の外注化を検討する、とか。上司の山田さんも「とにかくやってみなよ！」というスタンスなので、後押ししてくれます。僕のような若手の意見にも耳を傾け、絶対否定から入らない。僕もそんな風になりたいと憧れています。

— 素敵ですね。そんなチームの中で心がけていることはありますか？

鈴木さん 1つ目はアンテナを高く持つことです。まずはそこに違和感を持たないと、改善の糸口も見つけられません。そして2つ目が主体性です。どうやったら良くなるか、他の誰でもない自分が考え、実行することがひいては自分の成長につながると思います。といっても、実践するのはなかなか難しいものですが・・・。

鈴木さんの上司やチームメイトに聞いてみた！

— 皆さんから見て鈴木さんはどんな人ですか？

上司の山田さん 鈴木君はとにかく積極的です。「誰かこの仕事をやってくれないか？」とチームに聞くと真っ先に手を挙げてくれる、そんな社員だと思います。また目標を決めると、それを達成すべく、さまざまなメンバーを引っ張っていくパワーがあります。

先輩の上西さん でも決して「俺が、俺が」というタイプではなく、とても謙虚です。これこそ世界を舞台に活躍するトップアスリートの姿勢なんだと思います。

鈴木さん 7月も世界大会でお休みをいただく予定なのですが、チームの皆さんが業務もサポートくださり、「いってらっしゃい」と温かく送り出してくださって、心から感謝しています。皆さんの思いも背負って挑むのだから、半端なことではできないと思っています。自分の全力をぶつけてきたいと思っています。



(株)ブリヂストン 配管事業企画課長 山田慎二郎さん(左)と先輩の上西雄介さん(右)

「鈴木が必要だ」と思ってもらえるように

—鈴木さんのバイタリティの源はどんなところにあるんでしょうか？

鈴木さん 楽しむことだと、僕は思っています。つらいと思ったら、2重生活はできません。ラクロスは絶対やらなければならぬものではないのですから。プロスポーツでない故に余計に楽しむ気持ちが大事になんだと思います。今の僕はラクロスも仕事も楽しくて、とても良い感じなんです。この道を選んで本当に良かったと思います。



—最後に、今後の目標を教えてください！

鈴木さん 会社員としては、まだまだ若手だからと甘えている気がするので、「やっぱり鈴木が必要だ」とチームからも販売会社メンバーからも思ってもらえるようにもっと成長したいです。最近、関東エリアの担当をさせてもらうようになったのですが、もっと現場のチームメイトの役に立ちたいと思います。

ラクロス選手としては、7月初旬に始まるThe World Gamesでメダルを獲得したいと思います。そして、ラクロスは2028年にロサンゼルスで開催されるオリンピックで正式種目になるかもしれないので、より一層プレーヤーとしてレベルアップできるよう努力していきたいです。

ワールドゲームズ2022バーミンガム大会で男子ラクロス日本代表がメダル獲得の快挙！

2022年7月12日に行われた、ワールドゲームズ2022バーミンガム大会※ 決勝トーナメント3位決定戦においてイギリスと対戦し、延長戦の末、19対18で勝利しました。これにより、男子日本代表は銅メダルを獲得！世界の国々が参加した大会では、ラクロス日本代表男女合わせて初のメダル獲得という、記念すべき快挙を成し遂げました。

日本代表として出場した鈴木さんから早速メッセージをいただきました。

「3位決定戦で勝利した瞬間にこれまでのいろいろな思いがあふれ勝手に涙が流れてきました。日本のラクロスが世界に通用すること、これまでの努力が正しかったことを証明できて、本当に良かったです。人生でかけがえない経験の一つとなりました。来年のW杯そしてその先の国際大会ではさらに輝いているメダルを日本に持って帰れるよう、これからもサラリーマンとラクロス選手の2刀流で頑張っていきたいと思います。最後に、快く送り出していただいた建築ソリューション事業企画部の皆様本当にありがとうございました。仕事でもっと活躍できる選手として成長する気概でございますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。」

※ ワールドゲームズは、オリンピックに採用されていない競技種目の国際総合競技大会です。国際ワールドゲームズ協会（IWGA：International World Games Association）が主催し、国際オリンピック委員会（IOC）後

援で4年に一度、夏季オリンピック・パラリンピック競技大会の翌年に開催されています。



関連記事



私がはたらく理由 ラクロス日本代表がブリヂストンで働くワケ【前編】



【特集】私がはたらく理由。



私がはたらく理由。一花塚 泰史さん

関連タグ：

チームメイト

働き方

化工品

スポーツ

👍 いいね！ (115)

😲びっくり (11)

💡勉強になった (8)

📖もっと知りたい (11)

💧 悲しい (1)



みんなからのコメント待ってるよ！

投稿名をご記入ください 例) アロー君

コメントをご記入下さい。

※「コメントする」を押してもすぐにはコメントは反映されません。
管理者にて確認の上、反映されます。コメント掲載基準については [こちら](#) をご覧ください

コメントする

コメント (8)

らくら君

2022.08.02 08:39

建築ソリューション、いいチームですね！

返信する

元ラクロッサー

2022.08.02 17:16

ワールドゲームズ銅メダルおめでとうございます！
さらなる鈴木さんのご活躍を楽しみにしています。

返信する

元ラクロッサー②

2022.08.03 17:33

同じ会社の仲間で現役のラクロッサー、かつ日本代表がいることを知りませんでした。
これから頑張ってください！

返信する

BDPJ仲間

2022.08.04 08:57

国際大会3位おめでとうございます！とても感動しました！
普段はお願い事項に対し、迅速・適格に回答していただき、皆頼りにしています。
また鈴木さんのポジティブな性格、気持ち悪いくらいの笑顔に癒されています…。笑
日本国民全員がオリンピック競技に採用されると確信しております！
頑張れ！ラクロス界の大谷翔平！
今のうちにサインください！笑

返信する

シンチャオ

2022.08.04 09:28

刺激的な記事有難うございます!! 応援します☆

返信する

甘噛み太郎

2022.08.05 09:59

ワールドゲームズ銅メダル、世界3位おめでとうございます。
3位決定戦で見せた、身を呈して飛び込みながらのゴールに感動しました。
チャレンジの精神、最後まで諦めない気持ちが伝わってきました。
我々も同じ事業に携わっている仲間としてとても誇らしく思います。
今度、メダル甘噛みさせてくださいね(笑)

返信する

BDPJ仲間②

2022.08.05 10:28

銅メダルおめでとうございます！！
驚きと感動を貰いました。
怪我に気を付けて仕事とラクロスの二刀流頑張ってください。
これからは世界の鈴木さんと呼ばせていただきます。
応援しています。

返信する

新潟のらく太郎

2022.08.05 15:12

五輪目指して頑張ってー！



（アロー君）ドライバーの生の声が新商品開発のヒントになる～「TOYOTA GAZOO Racin...

【わが町 わが職場 わが仲間】島根県＜2022年7月号＞



メルマガ会員登録

メルマガ会員の方には、最新の記事やWeb版アクセスランキングなどの情報をいち早くお届けいたします。

メルマガ登録



＞ 記事一覧

＞ Arrowについて

＞ サイトマップ

＞ メッセージボード

＞ アンケート

＞ ライブラリ

＞ ご意見・ご要望

グループ報Arrow発信元／お問い合わせ先
(株)ブリヂストン Arrow編集部
i.arrow@bridgestone.com



©2023 Bridgestone Corporation